

2026年4月7日
ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

再生可能エネルギー電力導入及び其之国内目標達成について

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社（本社：大阪市、社長：小野有理）は、グループ会社であるダイヤモンド電機株式会社、ゼブラ電子株式会社、およびダイヤモンド電子株式会社の国内3拠点において、2026年4月より順次、再生可能エネルギー（以下、再エネ）電力への切り替えを実施しております。

企業再生の端緒にも関わらず起こした技術革新で有る Project A = アンモニア燃焼（専焼）技術開発による脱炭素な再点火反転攻勢に続いて、再成長局面の象徴で有る「EIBS No.8」 = 【恵比寿八（通称：エビハチ）】を発進させた我が社は、これにより、2026年6月には対象となる全拠点で再エネ導入率100%を達成し、国内消費電力の約9割、グループ全体では約3割が再エネ化される見込みです。

2026年4月1日より再エネ導入率100%へ切り替え済み

- ・ダイヤモンド電機株式会社（鳥取）
- ・ゼブラ電子株式会社（栃木）

2026年6月1日より再エネ導入率100%へ切り替え

- ・ダイヤモンド電子株式会社（新潟）

今後も当グループは、中長期経営計画【炎のスクラム】で掲げる【車と家を地球環境に資するものづくりでつなぐ】に基づき、公器としてお客様の発展に寄与し社会の豊かさに貢献するべく、世界十ヶ国十四工場二十六拠点総ての耀き疾走する傍楽仲間達みんなで、社長ものづくり方針【現場、現場、現場 相手の立場に立つ、本当に立つ】を徹底、全身全霊連日連夜連打連撃連戦猛進して参ります。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社 社長室 広報戦略推進部

TEL: 06-6302-8211 E-mail: PR1_INFO@dia-zbr.co.jp